

シラバス（様式）

授業科目名： 日本語アカデミック・ライティング			担当教員名： 宮崎 七湖
選択/必修： 選択	単位数： 1	開講学期： 後	開講言語： 日本語
ディプロマポリシーとの関連			
国際社会の知識	政策分析能力	英語コミュニケーション能力	
●			
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <p>この授業では、中級レベルの日本語学習者が、専門的な文章を書くための必要な表現、文法を作文の基礎知識とともに学びます。</p>			
<p>○授業の概要</p> <p>最初に書き言葉や文法、段落など、作文の基本的知識を学びます。次に、研究計画書を書くのに必要な文法や表現を学び、その文法や表現を使う練習をし、最後に日本語で研究計画書を作成します。</p>			
<p>○授業の方法</p> <p>まず、課ごとの学習ポイントを確認し、教科書の説明を理解します。次に練習問題を解きます。最後に課題作文に取り組みます。課題作文は宿題として仕上げ、次の週に提出します。提出した課題作文は、次の週に返却、フィードバックをします。</p>			
<p>○授業計画</p> <p>第1回 コース・オリエンテーション／自己紹介を書く</p> <p>第2回 文体と書きことば</p> <p>第3回 段落</p> <p>第4回 「は」と「が」の使い分け</p> <p>第5回 テーマを述べる</p> <p>第6回 理由・経過を述べる</p> <p>第7回 定義をする</p> <p>第8回 判明していることを述べる</p> <p>第9回 問題点を述べる</p> <p>第10回 引用する</p> <p>第11回 解決策を述べる</p> <p>第12回 手順を述べる</p> <p>第13回 指示詞を使う</p> <p>第14回 研究計画書を書く</p> <p>第15回 研究計画書を推敲する</p> <p>注1) スケジュールは変更する可能性があります。</p> <p>注2) 本科目は、日本語能力が「日本語能力試験(JLPT)」において <u>N3以上</u>の学生が履修することができます。</p>			

注3) テキストや授業内容は受講生の日本語習熟度を見て、変更する可能性があります。

○テキスト

アカデミック・ジャパニーズ研究会編著(2016)『改訂版 大学・大学院留学生の日本語②作文編』アルク

○参考書・参考資料等

1. アカデミック・ジャパニーズ研究会編著(2015)『大学・大学院留学生の日本語④論文作成編』アルク 1
2. 小森万里・三井久美子(2016)『ここがポイント! レポート・論文を書くための日本語文法』くろしお出版
3. 二通信子他(2009)『留学生と日本人学生のためのレポート・論文表現ハンドブック』東京大学出版

○学生に対する評価

課題	60%
研究計画書（下書き、最終版）	20%
クラス参加度・貢献度	20%

○オンライン授業に切り替えた場合の授業形態

授業形態 : オンライン授業（リアルタイム配信型）
資料・連絡事項掲載場所 : 担当教員に確認